

# 博物館だより 2015年 秋号 *The Museum Letter*

葛飾区郷土と天文の博物館 | Katsushika City Museum



## Contents



### かつしか郷土かるた 原画展

世界的な切り絵画家の辰巳雅章氏が制作した「かつしか郷土かるた」の原画を展示します。



### コンピューターの宇宙が、再び動き出す！ プラネタリウム新番組

### 『電腦的大宇宙 Ver2.0』

コンピューターの中に宇宙を作り、実験を行う…。そんな最先端の天文学が解き明かした宇宙の姿を、迫力の映像とともに「体験」してみませんか。



### イベントPick Up

### 平成27年度特別展

### 平成かつしか風土記 ～地域の継承と文化財～

かつしかに生きた先人たちが残した文化的遺産である「文化財」。地域に残された歴史資料を中心に紹介しながら、この歴史の証人たちを未来へ継承することについて一緒に考えてみませんか。

### お知らせ

### 年末年始の博物館

年末年始の休館日と開館日のお知らせです。



No.

1 1 3



# かしか郷土 原画展

世界的な切り絵画家の  
辰己雅章氏が制作した  
『かつしか郷土かるた』の  
原画を展示します。



世界的な切り絵画家である  
辰己雅章氏による44の「かつしか」を  
表現した美しい絵札。  
かるたの絵札では十分に味わうことのできない  
原画の素晴らしさを、ぜひご覧ください。  
また会場ではかつしか郷土かるたの競技大会や、  
郷土学習での活用の様子などもご紹介しています。

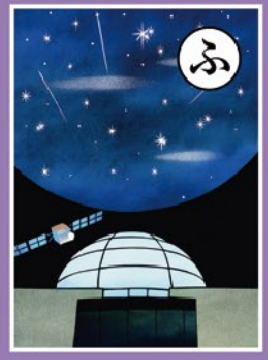
会期 平成27年11月21日(土)～平成28年1月7日(木)

会場 郷土と天文の博物館 2階 特別企画展示室

料金 観覧料は無料、入館料のみ



ふ 故郷と  
宇宙をつなぐ  
博物館



葛飾区郷土と天文の博物館は、  
葛飾の歴史をたどる郷土博物  
館と、星の世界をさぐる天文  
博物館が1つになった博物館。  
宇宙の彼方まで自由に旅する  
ことができる機能「デジタル  
ユニバー」を搭載している。

関連イベント

かつしか郷土かるた審判員・読み手講習会  
かつしか郷土かるたの競技ルールやジャッジ方法、  
札の読み方について学びます。また、数ある東京の  
郷土かるたの中でも、かつしか郷土かるたが高い  
評価を得ている理由について、郷土かるたの歴史や  
活用事例を交えてご紹介します。

日時 平成27年12月5日(土) 午後1時30分～3時30分  
会場 郷土と天文の博物館 講堂

受講料 無料

講師 山口 幸男氏

対象 郷土かるたの愛好者、団体関係者、テーマに関心のある方  
定員 30人(多数抽選)  
往復はがき、FAX、電子申請で、  
往復はがき、FAX、電子申請で、  
①「かるた」②住所③氏名(フリガナ)  
④年齢⑤電話番号(FAX番号)をご記入  
のうえお申込みください。

申込先 葛飾区教育委員会事務局 生涯学習課 FAX 5698 1541  
電子申請「広報かつしか」に掲載されてから利用開始となります。

問合せ 電話 5654 8475  
募集締切 11月25日(水)必着

かつしか郷土かるた全区競技大会

かつしか郷土かるたの競技を通して、郷土を大切に  
思う心を育むことを目的に、全区競技大会を開催  
します。青少年育成地区委員会単位で選出された  
各地区の代表者が集い、平成27年度の  
チャンピオンを目指し競技します。

日時 平成28年3月5日(土)  
午前10時～正午  
会場 テクノプラザかつしか 大ホール  
※選手は各地区からの代表者のため、  
一般の方は見学のみとなります。  
直接会場にお越しください。



かるたの販売場所

- 郷土と天文の博物館
- 区役所の区政情報コーナー  
(庁舎3階)
- 中央図書館
- シア活動支援センター
- 伝統産業館(12月8日まで休館)
- 寅さん記念館ミュージアムショップ「柴又下町や」
- 柴又観光案内所



「かつしか郷土かるた」は、学校の郷土学習で活用するとともに、  
一般の方に販売しています。ご家族や地域の皆様でご活用ください。



# コンピューターの宇宙が、再び動き出す！

## プラネタリウム新番組「電脳的大宇宙 Ver 2.0」

平成27年10月6日(火) ↓ 12月27日(日)

### 知っていますか？『第3の天文学』

科学者は、どうやって宇宙の仕組みを調べているのでしょうか？  
まずは望遠鏡などを使って、宇宙で起きている現象を観測します。  
さらに、それがなぜ起きるのかを、理論を作り、紙とペンを使って計算して解き明かします。  
観測と理論。この2つを組み合わせることで、宇宙は解明されてきました。

ところが、20世紀になって、第3の方法が登場します。

コンピューターを使って宇宙空間を作りだし、その中でさまざまな実験を行うという方法『シミュレーション天文学』です。コンピューターの中なら、宇宙が誕生した頃のようなことや、惑星の誕生の仕組みなどを実験し、観測や理論を確かめることができるのです。

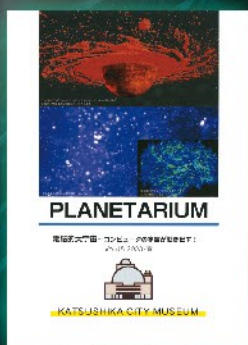
『電脳的大宇宙』では、シミュレーション天文学とは何か、そしてどんなことがわかるのかなどを、プラネタリウムの映像とともに紹介します。

### 『Ver 2.0』には理由があります。

実は、『電脳的大宇宙』は、2003年に当館で制作・放映したプラネタリウム番組です。

シミュレーション天文学がまだほとんど知られていなかった時代に、国内のさまざまな研究機関によるシミュレーション映像をふんだんに使いながら、宇宙を解き明かす新しい方法を紹介する、最先端の番組でした。

それから12年。コンピューターは驚異的な進化をとげ、多くの人が超小型コンピューター『スマートフォンの手』にするようになり、研究で使われるコンピューターも大きく進化。これまで時間がかかりすぎて難しかったシミュレーションもできるようになりました。  
そんな現在のシミュレーション天文学を改めて紹介したい…と考え、『電脳的大宇宙 Ver 2.0』が生まれました。



### 今回の見どころを、ちょっとご紹介。

くわしくは番組を見ていただくことにして、ちょっとだけメニューをご紹介します。

#### 【コンピューターの進化】

1964年に登場した初のスーパーコンピューターのスピードを、カタツムリの進む速度だとすると、あの『京』はなんと…！



#### 【ダークマターハローの形成・進化】

網の目のような銀河たちの群れの形ができるには、未知の物質『ダークマター』が必要です。



国立天文台 4D2Uプロジェクト

#### 【原始惑星同士の衝突】

太陽系が誕生する時、惑星のもととなる天体が衝突しながら大きくなる様子を、コンピューターで実験。



国立天文台 4D2Uプロジェクト

#### 【土星リングの力学】

土星探査機が発見したリングの不思議な模様。どのようにしてできるのかをシミュレーションで再現。



国立天文台 4D2Uプロジェクト

#### 【中性子星連星の合体】

天文学のフロンティア『重力波』。その変化を観測できた時、星の最期の姿・中性子星同士の合体をとらえることができるかも知れません。



国立天文台 4D2Uプロジェクト

最先端の天文学を、ドームいっぱいに広がる映像を見ながら『感じて』いただこうと思います。

それでは、電脳の宇宙でお会いしましょう。

#### 12月27日(日)までの上映時間

平日(火～金曜日) 16:00～  
土曜日・日曜日・祝日 13:00～、16:00～

ただし博物館の休館日はプラネタリウムも休演となりますのでご注意ください。

休館日 月曜日、第2・4火曜日  
(月曜祝日は開館、火曜祝日は開館し、その直後の平日は休館)

詳しくはホームページをご覧ください。



# 平成27年度特別展 平成かつしか風土記 ～地域の継承と文化財～

イベントPick Up

かつしかに生きた先人たちが残した有形・無形の文化的遺産が「文化財」です。天保元年(1830)、江戸幕府が編纂した『新編武蔵風土記稿』には、葛飾区の母体となる30数か村の記載があります。この展示では、かつしかの村々に残された歴史資料を中心に紹介します。地域の歴史の証人である文化財の保全は、今を生きる私たちの使命でもあります。

この展示を契機に、江戸から現在へ継続する地域の歴史をくみとり、未来へ継承する機会となれば幸いです。

**会期** 平成28年1月17日(日)～3月6日(日)

**会場** 郷土と天文の博物館  
2階特別企画展示室、体験学習室ほか



## 年末年始の博物館

お知らせ

12月～1月には、年末年始を楽しく迎えるイベントを多数ご用意しています。詳しくは広報かつしか、博物館ホームページをご覧ください!(開催の1～2か月前にお知らせします。)

**休館日**：12月28日～31日、1月1日・4日  
**開館日**：1月2日・3日(正午～午後5時まで。入館は閉館の30分前まで。)



## 葛飾区郷土と天文の博物館ご利用案内

**開館時間** 午前9時～午後5時  
(金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)

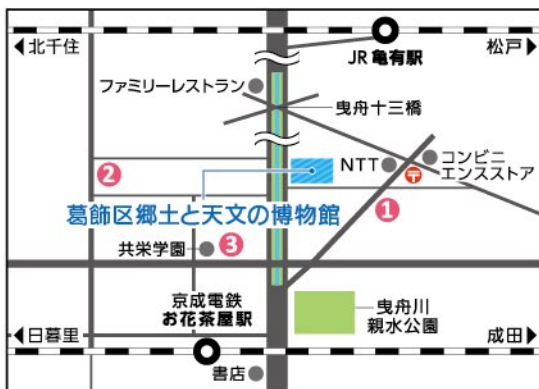
**休館日** 月曜日、第2・4火曜日、年末年始  
(月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し、その直後の平日は休館)

**入館料** 大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料  
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

**プラネタリウム観覧料** 大人 350円 小・中学生 100円  
幼児(座席を使う場合) 50円  
(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

**年間パスポート** 大人 2,000円 小・中学生 700円  
購入から1年間、入館とプラネタリウムが見放題になる大変お得なパスポートです。購入時にご希望があれば、当館からのおたよりを1年間お送りします。

## アクセス



**電車** 京成線「お花茶屋」駅から徒歩8分

- バス**
- ① 「レインボーかつしか」(有71・有72系統)または京成タウンバス(有70系統)で「白鳥わかば公園」バス停下車 徒歩3分
  - ② 京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車 徒歩5分
  - ③ 京成タウンバス(有57系統)で「共栄学園」バス停下車 徒歩5分

## 博物館だより

**発行** 葛飾区郷土と天文の博物館  
〒125-0063  
東京都葛飾区白鳥3-25-1  
電話：03-3838-1101  
FAX：03-5680-0849  
Web：http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/

この印刷物は印刷用の紙にリサイクルできます。